



名前

イネ
づくり

作業④
春

くわ たいけん 鋤を使って田起こしを体験しよう！

田起こしというのは、水を入れる前に田んぼ^{たがや}を耕^ますこと。いまはトラクターという大きな機^き械^{かい}でグイグイ土を起こしていくけど、昔は牛や馬を使ったり、人が鋤^{くわ}という道具1つでやったりしていたんだよ。

みんなも鋤^{くわ}で田起こしを体験してみよう。田んぼの土は重たいから、昔の農家の人たちの苦^く勞^{らう}がよくわかるはずだな。

◆田起こしの役割は？

- ①土に空気を送りこむ
- ②土をやわらかくする
- ③肥料^{ひりょう}やわらなどを土の中にすきこむ
- ④雑草^{ざつそう}を土の中にすきこむ
- ⑤代かきと田植えをやりやすくする



田起こしの道具

ココがポイント

くわ 鋤は水につけてから

鋤を使うまえには、先の刃^はの部分^{ぶぶん}をいったん水につけておくこと。柄^えが乾^{かわ}いていると刃^はがぬけてしまうんだ。使ったあとは、よく洗^{あら}って干^ほしておこう。

メモ

聞いてみよう

イネづくりを体験する地域^{ちいき}では、いつごろにどんな方法で田起こしをしていたのだろう。その移^{うつ}り変わりを聞いてみよう。
